



2018年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年8月7日

上場会社名 株式会社フルヤ金属 上場取引所 東
 コード番号 7826 URL <http://www.furuyametals.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古屋 堯民
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 榎田 裕之 TEL 03-5977-3377
 定時株主総会開催予定日 2018年9月27日 配当支払開始予定日 2018年9月28日
 有価証券報告書提出予定日 2018年9月27日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2018年6月期の連結業績（2017年7月1日～2018年6月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年6月期	21,201	—	3,437	—	3,450	—	2,375	—
2017年6月期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2018年6月期 2,385百万円 (—%) 2017年6月期 —百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2018年6月期	330.81	329.64	14.6	16.2	16.2
2017年6月期	—	—	—	—	—

(注) 第1四半期連結会計期間末より連結財務諸表を作成しているため、前年同期の数値及びこれに係る対前年同期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2018年6月期	22,382	17,334	77.2	2,404.98
2017年6月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 2018年6月期 17,271百万円 2017年6月期 —百万円

(注) 第1四半期連結会計期間末より連結財務諸表を作成しているため、前期の数値については記載しておりません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2018年6月期	3,053	△458	△743	3,068
2017年6月期	—	—	—	—

(注) 第1四半期連結会計期間末より連結財務諸表を作成しているため、前期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2017年6月期	—	0.00	—	50.00	50.00	358	—	—
2018年6月期	—	0.00	—	100.00	100.00	718	30.2	4.1
2019年6月期(予想)	—	0.00	—	70.00	70.00		19.8	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2018年6月期配当金の内訳 普通配当50円00銭 記念配当50円00銭（設立50周年記念配当）

2018年6月期より連結財務諸表を作成しているため、2017年6月期の配当性向及び純資産配当率については記載しておりません。

3. 2019年6月期の連結業績予想（2018年7月1日～2019年6月30日）

(%表示は、対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,900	8.0	3,660	6.5	3,630	5.2	2,540	6.9	353.70

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2018年6月期	7,265,212株	2017年6月期	7,265,212株
2018年6月期	83,569株	2017年6月期	85,569株
2018年6月期	7,265,212株	2017年6月期	7,265,212株

(参考) 個別業績の概要

1. 2018年6月期の個別業績（2017年7月1日～2018年6月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年6月期	21,046	42.8	3,288	277.0	3,319	254.0	2,274	354.1
2017年6月期	14,742	△15.2	872	1.5	937	14.8	501	46.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2018年6月期	316.80	315.68
2017年6月期	69.79	69.57

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2018年6月期	22,264		17,206		77.0		2,387.03	
2017年6月期	20,221		15,264		75.2		2,118.70	

(参考) 自己資本 2018年6月期 17,142百万円 2017年6月期 15,211百万円

2. 2019年6月期の個別業績予想（2018年7月1日～2019年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	22,750	8.1	3,600	8.5	2,521	10.8	351.06	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	13
4. 個別財務諸表及び主な注記	14
(1) 貸借対照表	14
(2) 損益計算書	16
(3) 株主資本等変動計算書	17
5. その他	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結事業年度におけるわが国の経済は、回復基調が続く米国及び欧州経済、成長ペースの持ち直しがみられる中国経済といった海外の経済環境の中で、全体として緩やかな回復傾向が続きましたが、北朝鮮情勢の緊迫化と貿易摩擦の再燃懸念などから一時円高に進むなど、不安定な状況もみられました。

このような経済環境の中、顧客の生産調整の影響を受けイリジウムルツボの受注が減少したものの、有機EL向け及び電極向けの化合物や、銀合金ターゲットの受注が好調に推移したのをはじめ、HD向けのルテニウムターゲットや半導体製造装置向けの温度センサーの受注が好調に推移しました。また、一部貴金属価格の上昇が売上高・利益に影響しました。その結果、当連結事業年度において、売上高21,201百万円、売上総利益5,573百万円、営業利益3,437百万円、経常利益3,450百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,375百万円となりました。

なお、セグメント別の業績は以下のとおりであります。

①セグメント別の業績

[電子]

スマートフォンなどのSAWデバイス（必要な周波数信号を取り出すデバイス）に使用されるリチウムタンタレート単結晶育成装置向けのイリジウムルツボの受注が顧客の生産調整の影響を受けて低調に推移したものの、海外結晶メーカー向けのイリジウムルツボの受注や大口のガラス溶解装置向け白金製品のスポット受注もあり、売上高5,342百万円、売上総利益1,261百万円となりました。

[薄膜]

BAWデバイス（高周波信号を取り出すデバイス）向けのターゲットの受注が減少しましたが、HD向けルテニウムターゲットやスマートフォンなどのタッチパネル配線向け銀合金ターゲットが好調に推移し、一部貴金属価格の上昇が売上高・利益に影響したことから、売上高6,504百万円、売上総利益1,725百万円となりました。

[センサー]

半導体製造装置メーカーや海外半導体メーカーからの受注が好調に推移し、高付加価値製品の比率が上昇したことから、売上高2,446百万円、売上総利益756百万円となりました。

[ケミカル]

有機EL向けの化合物や電極向けの貴金属化合物の受注が好調だったことに加え、触媒の受注が回復し、一部貴金属価格の上昇が売上高・利益に影響したことから、売上高6,706百万円、売上総利益1,748百万円となりました。

②海外売上

当連結事業年度における海外売上高は9,850百万円（総売上高に占める割合は46.5%となりました。地域別にはアジア向け輸出売上高5,605百万円（海外売上高に占める割合は56.9%）、北米向け輸出売上高2,365百万円（海外売上高に占める割合は24.0%）、欧州向け輸出売上高1,879百万円（海外売上高に占める割合は19.1%）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結事業年度末における資産合計は22,382百万円、負債合計は5,047百万円、純資産合計は17,334百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結事業年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は3,068百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により獲得した資金は3,053百万円となりました。

これは主に、法人税等の支払額が532百万円ありましたが、税引前当期純利益が3,456百万円あり、たな卸資産が399百万円減少したことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は458百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出が455百万円あったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は743百万円となりました。

これは主に、長期借入金による収入が900百万円ありましたが、短期借入金300百万円減少し、長期借入金の返済による支出が985百万円、配当金の支払額が358百万円あったことによるものです。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標

	2018年6月末
自己資本比率（%）	77.2
時価ベースの自己資本比率（%）	126.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 （年）	0.68
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	168.08

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

（注1）株式時価総額は自己株式を除く発行済株式をベースに計算しております。

（注2）有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、HD向けルテニウムターゲットや銀合金ターゲットは前期に比べ受注増が見込まれ、半導体向け温度センサーや貴金属化合物などは国内外から引きつづき堅調な需要が期待されます。

以上により、2019年6月期の業績見通しにつきましては、売上高22,900百万円（前期比8.0%増）、営業利益3,660百万円（前期比6.5%増）、経常利益3,630百万円（前期比5.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2,540百万円（前期比6.9%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、当連結事業年度より連結財務諸表を作成しており、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性、ならびに I F R S（国際財務報告基準）に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、当面は日本基準に基づき財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

当連結会計年度 (2018年6月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	3,068
受取手形及び売掛金	3,065
商品及び製品	321
仕掛品	977
原材料及び貯蔵品	5,168
繰延税金資産	424
未収消費税等	855
その他	84
流動資産合計	13,966
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物	5,740
減価償却累計額	△3,555
建物及び構築物 (純額)	2,184
機械装置及び運搬具	7,367
減価償却累計額	△3,619
機械装置及び運搬具 (純額)	3,747
土地	1,612
リース資産	215
減価償却累計額	△190
リース資産 (純額)	25
建設仮勘定	82
その他	276
減価償却累計額	△231
その他 (純額)	45
有形固定資産合計	7,697
無形固定資産	
リース資産	1
その他	59
無形固定資産合計	60
投資その他の資産	
投資有価証券	37
繰延税金資産	525
その他	96
貸倒引当金	△2
投資その他の資産合計	657
固定資産合計	8,415
資産合計	22,382
負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	464
リース債務	11
未払法人税等	604
1年内返済予定の長期借入金	780
未払金	408
賞与引当金	265
役員賞与引当金	51
設備関係未払金	147
その他	106
流動負債合計	2,840
固定負債	
長期借入金	1,285
リース債務	15

退職給付に係る負債	484
資産除去債務	16
長期未払金	401
その他	4
固定負債合計	2,206
負債合計	5,047
純資産の部	
株主資本	
資本金	5,445
資本剰余金	5,414
利益剰余金	6,656
自己株式	△252
株主資本合計	17,263
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	12
為替換算調整勘定	△4
その他の包括利益累計額合計	7
新株予約権	63
純資産合計	17,334
負債純資産合計	22,382

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

当連結会計年度 (自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)	
売上高	21,201
売上原価	15,627
売上総利益	5,573
販売費及び一般管理費	2,136
営業利益	3,437
営業外収益	
為替差益	15
助成金収入	36
その他	1
営業外収益合計	53
営業外費用	
支払利息	18
投資有価証券評価損	8
その他	12
営業外費用合計	40
経常利益	3,450
特別利益	
受取保険金	6
特別利益合計	6
税金等調整前当期純利益	3,456
法人税、住民税及び事業税	759
法人税等調整額	321
法人税等合計	1,081
当期純利益	2,375
非支配株主に帰属する当期純利益	—
親会社株主に帰属する当期純利益	2,375

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

当連結会計年度 (自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)	
当期純利益	2,375
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	10
為替換算調整勘定	△1
その他の包括利益合計	9
包括利益	2,385
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	2,385
非支配株主に係る包括利益	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,445	5,414	4,641	△258	15,242
当期変動額					
剰余金の配当			△358		△358
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,375		2,375
自己株式の処分			△1	6	4
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計			2,015	6	2,021
当期末残高	5,445	5,414	6,656	△252	17,263

	その他の包括利益累計額						新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算調 整勘定	退職給付に 係る調整累 計額	その他の包 括利益累計 額合計			
当期首残高	2			△3		△1	52		15,293
当期変動額									
剰余金の配当									△358
親会社株主に帰属する 当期純利益									2,375
自己株式の処分									4
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	10			△1		9	10		20
当期変動額合計	10			△1		9	10		2,041
当期末残高	12			△4		7	63		17,334

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当連結会計年度 (自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	3,456
減価償却費	425
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0
受取利息及び受取配当金	△1
支払利息	18
為替差損益 (△は益)	△15
売上債権の増減額 (△は増加)	△241
たな卸資産の増減額 (△は増加)	399
仕入債務の増減額 (△は減少)	67
その他	△542
小計	3,567
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	△18
法人税等の支払額	△532
補助金の受取額	36
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,053
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△455
その他	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△458
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の返済による支出	△300
長期借入れによる収入	900
長期借入金の返済による支出	△985
配当金の支払額	△358
その他	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△743
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,851
現金及び現金同等物の期首残高	1,217
現金及び現金同等物の期末残高	3,068

(5) 連結財務諸表に関する注記事項
 (継続企業の前提に関する注記)
 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、工業用貴金属製品の製造販売を中心に事業展開しております。

当社は、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「電子」、「薄膜」、「センサー」及び「ケミカル」の四つを報告セグメントとしております。

「電子」は、電子製品の製造過程に用いられる電子部品の製造販売を、「薄膜」は、薄膜形成に使用される貴金属ターゲットの製造販売を、「センサー」は、主に半導体製造装置に用いられる温度センサーの製造販売を、「ケミカル」は、貴金属化合物の製造販売及び貴金属の回収・精製等をそれぞれ行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、売上総利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計 (注2)
	電子	薄膜	センサー	ケミカル	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,342	6,504	2,446	6,706	21,000	200	21,201
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	5,342	6,504	2,446	6,706	21,000	200	21,201
セグメント利益	1,261	1,725	756	1,748	5,491	82	5,573

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、仕入製品の販売等であります。

(注2) セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の売上総利益と一致しております

【関連情報】

当連結会計年度（自 2017年7月1日 至 2018年6月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

製品セグメントと同一区分のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

地域	日本	アジア (日本以外)	北米	欧州	合計
外部顧客への 売上高	11,350	5,605	2,365	1,879	21,201

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
デノラ・ペルメレック株式会社	2,040	ケミカル

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)
1株当たり純資産額	2,404.98円
1株当たり当期純利益金額	330.81円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	329.58円

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当連結会計年度 (2018年6月30日)
純資産の部の合計額(百万円)	17,334
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	63
(うち新株予約権(百万円))	(63)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	17,271
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	7,181

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当連結会計年度 (自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)
1株当たり当期純利益金額	
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	2,375
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	2,375
期中平均株式数(千株)	7,265
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—
普通株式増加数(千株)	25
(うち 新株予約権(千株))	(25)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2017年6月30日)	当事業年度 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,086	2,798
受取手形	262	503
売掛金	2,535	2,666
商品及び製品	252	320
仕掛品	666	977
原材料及び貯蔵品	5,935	5,168
前払費用	56	61
繰延税金資産	315	424
関係会社短期貸付金	72	-
未収消費税等	387	855
その他	34	20
流動資産合計	11,605	13,797
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,219	2,126
構築物	51	58
機械及び装置	3,441	3,746
車両運搬具	0	0
工具、器具及び備品	36	44
土地	1,612	1,612
リース資産	36	25
建設仮勘定	17	82
有形固定資産合計	7,416	7,696
無形固定資産		
特許権	0	0
ソフトウェア	8	11
電話加入権	2	2
施設利用権	55	44
商標権	0	0
リース資産	2	1
無形固定資産合計	69	60
投資その他の資産		
投資有価証券	19	37
関係会社株式	59	59
保険積立金	37	42
長期前払費用	4	2
繰延税金資産	955	524
その他	55	42
投資その他の資産合計	1,130	710
固定資産合計	8,616	8,467
資産合計	20,221	22,264

(単位：百万円)

	前事業年度 (2017年6月30日)	当事業年度 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	470	488
短期借入金	300	-
1年内返済予定の長期借入金	875	780
リース債務	12	11
未払金	329	418
未払法人税等	437	603
賞与引当金	189	257
役員賞与引当金	29	51
設備関係未払金	9	147
前受金	13	20
その他	131	82
流動負債合計	2,797	2,862
固定負債		
長期借入金	1,275	1,285
リース債務	27	15
長期未払金	405	401
退職給付引当金	432	474
資産除去債務	16	16
その他	4	4
固定負債合計	2,159	2,196
負債合計	4,957	5,058
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,445	5,445
資本剰余金		
資本準備金	5,414	5,414
資本剰余金合計	5,414	5,414
利益剰余金		
利益準備金	9	9
その他利益剰余金		
別途積立金	80	80
繰越利益剰余金	4,518	6,433
利益剰余金合計	4,608	6,522
自己株式	△258	△252
株主資本合計	15,209	17,129
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2	12
評価・換算差額等合計	2	12
新株予約権	52	63
純資産合計	15,264	17,206
負債純資産合計	20,221	22,264

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2016年7月1日 至 2017年6月30日)	当事業年度 (自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)
売上高		
製品売上高	14,541	20,075
商品売上高	200	971
売上高合計	14,742	21,046
売上原価		
製品売上原価	11,666	14,621
商品売上原価	163	924
売上原価合計	11,830	15,546
売上総利益	2,911	5,500
販売費及び一般管理費	2,039	2,212
営業利益	872	3,288
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	0	0
為替差益	38	25
助成金収入	41	36
その他	15	8
営業外収益合計	96	71
営業外費用		
支払利息	26	18
デリバティブ評価損	3	3
その他	1	18
営業外費用合計	31	40
経常利益	937	3,319
特別利益		
受取保険金	4	6
特別利益合計	4	6
特別損失		
固定資産除却損	2	-
特別損失合計	2	-
税引前当期純利益	940	3,325
法人税、住民税及び事業税	375	728
法人税等調整額	63	321
法人税等合計	439	1,050
当期純利益	501	2,274

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2016年7月1日 至 2017年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式		
		資本準備金	資本剰余 金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余 金合計	
					別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	5,445	5,414	5,414	9	80	4,238	4,327	△263	14,924
会計方針の変更による 累積的影響額						139	139		139
会計方針の変更を反映し た当期首残高	5,445	5,414	5,414	9	80	4,378	4,467	△263	15,063
当期変動額									
剰余金の配当						△358	△358		△358
当期純利益						501	501		501
自己株式の取得									
自己株式の処分						△1	△1	4	3
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									
当期変動額合計						140	140	4	145
当期末残高	5,445	5,414	5,414	9	80	4,518	4,608	△258	15,209

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有 価証券評 価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△1	△1	51	14,973
会計方針の変更による 累積的影響額				139
会計方針の変更を反映し た当期首残高	△1	△1	51	15,113
当期変動額				
剰余金の配当				△358
当期純利益				501
自己株式の取得				—
自己株式の処分				3
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	4	4	0	5
当期変動額合計	4	4	0	150
当期末残高	2	2	52	15,264

当事業年度(自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式		
		資本準備金	資本剰余 金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余 金合計	
					別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	5,445	5,414	5,414	9	80	4,518	4,608	△258	15,209
会計方針の変更による 累積的影響額									
会計方針の変更を反映し た当期首残高	5,445	5,414	5,414	9	80	4,518	4,608	△258	15,209
当期変動額									
剰余金の配当						△358	△358		△358
当期純利益						2,274	2,274		2,274
自己株式の取得									
自己株式の処分						△1	△1	6	4
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									
当期変動額合計						1,914	1,914	6	1,920
当期末残高	5,445	5,414	5,414	9	80	6,433	6,522	△252	17,129

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有 価証券評 価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	2	2	52	15,264
会計方針の変更による 累積的影響額				
会計方針の変更を反映し た当期首残高	2	2	52	15,264
当期変動額				
剰余金の配当				△358
当期純利益				2,274
自己株式の取得				
自己株式の処分				4
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	10	10	10	21
当期変動額合計	10	10	10	1,941
当期末残高	12	12	63	17,206

5. その他

① 役員の変動

・ 新任取締役候補

社外取締役 中野 千広 (現 TANAKAホールディングス株式会社取締役常務執行役員)

・ 辞任予定取締役

社外取締役 平野 伊三夫

② 就任予定日

2018年9月27日